

# 朝日小学校

活動団体名： 朝日小学校 4年1組

活動人数： 23名（児童22名教員1名）

取組時間： 総合の時間（地域ふるさと）

## 調査内容

網で川底を探り、指標生物の調査を行うことで水質階級の判定を行った。子ども達はグループで分担して採集網やざる、ピンセットを使いながら生物を採集し、より多くの生き物を捕まえようと意欲的に調査に取り組むことができた。夏場の気温が高く熱中症警戒レベルで中止した日があったため今年度のみすすまし調査は2回となったが同じ学区内でも異なる川を調査して比較することで、棲む生物が違うことや水のにごりや水温、速さ、川底の状態等により水質環境が変わることに気付くことができた。結果については、朝日小学校前水路は過去2年間はⅡ「少し汚れている」が続いており数値にもあまり大きな変化は見られなかった。一方でびわ湖に近い延勝寺地区の水路では、過去二年間と比較すると年々Ⅰ「きれい」の指標生物数が減っていて、Ⅱ「少し汚れている」の指標生物が増えていることがわかった。徐々に水質が悪化していることがわかり、子どもたちは環境の悪化が身近にあるのだと実感していた。調査後には他の川を調べてみたいと意欲を高めている児童が多くいた。



## 活動の様子

朝日小学校前の水路Ⅰ





# 活動の様子



朝日小学校前の水路 2



延勝寺地区の水路 1



延勝寺地区の水路 2



# 「みずすまし」調査票

学校名		朝日小学校		調査地点 NO.	1
				調査参加人数	22
<b>指標生物</b> 《見つかった指標生物に○印、数が多かった上位から1種類（または2種類）に●印をつけて下さい》					
I	1 カワゲラ類				
	2 ナガレトビケラ、ヤマトビケラ、クロツツビケラ類				
	3 ヒラタカゲロウ類				
	4 ブユ類				
	5 ヘビトンボ類				
	6 ガガンボ類	○			
	7 サワガニ	○			
II	8 ウズムシ類(プラナリア)				
	9 2以外のトビケラ類				
	10 3, 14以外のカゲロウ類	○			
II	11 ヒラタドロムシ類	○			
	12 シジミ類	○			
III	13 カワニナ	●			
	14 サホコカゲロウ				
	15 ヒル類	○			
	16 ミズムシ	○			
IV	17 モノアラガイ				
	18 サカマキガイ				
	19 赤いユスリカ				
V	20 イトミミズ類	○			
	21 ハナアブ類				
	水質階級の判定	水質階級	I	II	III
	1. ○印と●印の個数	3	4	3	1
	2. ●印の個数			1	1
	3. 合計(1欄+2欄)	3	5	4	1
この地点の水質階級は (合計の最も大きい階級)		II です			

  

河川名		朝日小学校前の水路			
生物を採取した場所	朝日小学校前の水路				
	上流からみて □ 右岸 ■ 中央 □ 左岸				
	今年の調査地点は昨年度と同じですか？ ■ 同じ場所で調査した 昨年度の水質階級は □ I ■ II □ III □ IV □ ちがう場所で調査した				
調査日時	令和7年6月20日10時30分				
	開始時刻を24時間で記入して下さい。(午後2時は14時)				
天気	■ 晴れ	□ くもり	□ 雨		
水温	23	°C	小数点1桁まで記入して下さい		
気温	26	°C	小数点1桁まで記入して下さい		
川幅	1.5	m	小数点1桁まで記入して下さい		
水深	13	cm	採取場所の平均的な水深を記入して下さい		
流速	□ 速い (60cm/秒以上)	■ 普通 (30cm～60cm/秒)	□ 遅い (30cm/秒以下)		
川底の状態	□ 頭大の石が多い	□ こぶし大の石が多い			
	■ 小石と砂	□ コンクリート			
	■ コケ	□ 砂と泥			
	□ 泥	□ その他 ( )			
水のにおい	□ においは感じられない				
	■ においが感じられる(ドブの不快感のあるにおい)				
水のにごり	□ 透明できれい	■ 少しにごっている			
	□ にごっている	□ 大変にごっている			

その他の生物(水生昆虫、貝、エビ・カニ類)		魚類		
ヌマエビ、スジエビ、ヤゴ(ヤマトンボ・ハグロトンボ)、コオニヤンマ		カマツカ、ヨシノボリ、ドンコ		
水草類		鳥類		その他、気づいたこと
水質階級	I きれい	II 少し汚れている	III 汚れている	IV 大変汚れている

# 「みずすまし」調査票

学 校 名		朝日小学校		調査地点 NO.	2
				調査参加人数	21
<b>指標生物</b> 《見つかった指標生物に○印、数が多かった上位から1種類（または 2種類）に●印をつけて下さい》					
I	1 カワゲラ類				
	2 ナガレトビケラ、ヤマトビケラ、クロゾットビケラ類				
	3 ヒラタカゲロウ類				
	4 ブユ類				
	5 ヘビトンボ類				
	6 ガガンボ類				
	7 サワガニ	○			
II	8 ウズムシ類(プラナリア)				
	9 2以外のトビケラ類	○			
	10 3, 14以外のカゲロウ類				
II	11 ヒラタドロムシ類				
	12 シジミ類	●			
III	13 カワニナ	○			
	14 サホコカゲロウ				
	15 ヒル類	○			
	16 ミズムシ				
IV	17 モノアラガイ				
	18 サカマキガイ				
	19 赤いユスリカ				
IV	20 イトミミズ類				
	21 ハナアブ類				
	水質階級の判定	水質階級	I	II	III
	1. ○印と●印の個数	2	3	2	
	2. ●印の個数		1		
	3. 合計(1欄+2欄)	2	4	2	
この地点の水質階級は (合計の最も大きい階級)		II です			
<b>調査地点の概要</b> 《生物を採取した場所の状況について記入して下さい》					
河川名 延勝寺の地区の水路  生物を採取した場所 延勝寺の地区の水路  上流からみて □ 右岸 ■ 中央 □ 左岸					
昨年度の調査状況 今年の調査地点は昨年度と同じですか? ■ 同じ場所で調査した 昨年度の水質階級は □ I ■ II □ III □ IV □ ちがう場所で調査した					
調査日時 令和7年10月23日10時30分  開始時刻を24時間で記入して下さい。(午後2時は14時)					
天 気 ■ 晴れ □ くもり □ 雨 水 温 16 °C 小数点1桁まで記入して下さい 気 温 20 °C 小数点1桁まで記入して下さい 川 幅 2.3 m 小数点1桁まで記入して下さい 水 深 17 cm 採取場所の平均的な水深を記入して下さい 流 速 □ 速い ■ 普通 □ 遅い (60cm/秒以上) (30cm~60cm/秒) (30cm/秒以下)					
川底の状態 □ 頭大の石が多い □ こぶし大の石が多い ■ 小石と砂 □ コンクリート ■ コケ □ 砂と泥 □ 泥 □ その他 ( )					
水のにおい □ においは感じられない ■ においが感じられる(ドブの不快感のあるにおい)					
水のにごり □ 透明できれい ■ 少しにごっている □ にごっている □ 大変にごっている					

その他の生物(水生昆虫、貝、エビ・カニ類)		魚 類	
コヤマトンボ、ヌマエビ、テナガエビ		ヨシノボリ、ウツミカジカ、タモロコ、ウキゴリ	
水草類		鳥 類	
ヤマギモ、オオカナダモ、エビモ		その他、気づいたこと	
水質階級	I きれい	II 少し汚れている	III 汚れている
			IV 大変汚れている